

第71号紙面構成
【第1面】特集／森将軍塚まつり【第2面】活動報告／屋代秀正講演会【第3面】行政・社会／火災予防運動【第4面～5面】特別紙面／和田前事務次官講演【第6面】企業・団体／更埴ライオンズクラブ【第7～9面】地域・トピックス／ねずみ大根まつり・消防団フェスタ・能楽教室【第10～11面】カルチャー・連載【第12面】スポーツ／サッカー・リベルタス千曲ほか

千曲坂城地域 市民広報紙

ちくま未来新聞

ちくま未来新聞
WEB

12月の花

クリスマスローズ
寒芍薬地球の水と空気をもっときれいに
株式会社長野セラミックス

今月のちくま百景

第11回千曲川ハーフマラソン
(戸倉体育館)

千曲市秋の風物詩・千曲川ハーフマラソンが11月23日、戸倉体育館をスタート＆フィニッシュ地点に開催された。千曲川堤防を走り栗佐橋で折り返すハーフマラソン(21.0975km)のほか2kmのファミリーマラソンも行われて、大勢の市民ランナーや家族らが一年の走り納めをした。今年も平昌冬季五輪金メダリストの小平奈緒さんが参加した。

行列参加者にステッカープレゼント
11月3日の文化の日、今年で33回目の開催となる森将軍塚まつりが科野の里歴史公園で開催された。例年に恵まってきたが、今年は前日から雨の予報で予定されていた東小学校トランペット鼓隊の演奏は中止に。古代行列の入場時刻には雨が上がり、開会式に続いて高床倉庫の前で蔵出しの儀式を行い、古墳時代の衣装に身を包んだ行列が古墳へと登った。古墳前方部で収穫感謝の儀式を執り行う際には日が差し始めて、善光寺



虹が現れた古墳上のスカイステージ

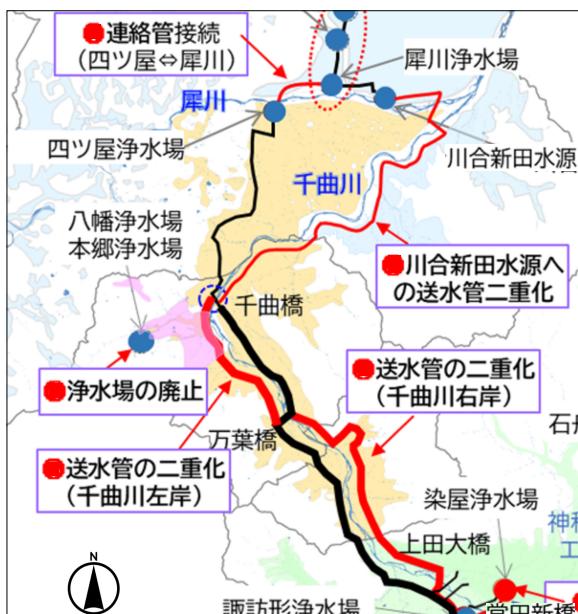


子どもたちも古代衣装で古墳に登った

年この日は「晴れの特異日」で天候に恵まってきたが、今年は前日から

立歴史館が観覧無料になり、開催中の企画展に足を運ぶ人も多かった。

第33回森将軍塚まつり

上田・長野地域水道事業広域化
千曲市・坂城町など5団体
基本計画に合意

第6回協議会千曲市役所で開催
上田長野地域の水道事業広域化を検討する「第6回上田長野地域水道広域化協議会」(会長・荻原健司長野市長)が11月4日、千曲市役所で開催された。この協議会は長野県と長野市、上田市、千曲市、坂城町によって、令和6年4月に設立。

人口減少に伴う水需要の減少や施設の老朽化といった課題を解決するため、上田長野地域にあ

る県企業局および3市の上水道

事業の統合を目指すというも

の。新たな送水管を整備し、

バックアップ体制の構築や多様

な水運用が可能となるよう検討

している。今回これまで協議を

重ねてきた基本計画案につい

て、全ての構成団体が合意を表

明。地元住民から広域化に対し

て慎重な意見もある上田市も合

意をしたうえで「場合によって

は事業統合にこだわらない連携

のあり方や、別の選択肢も排除

せず真摯に議論を進めていた
(土屋陽一市長)とした。また、新たに小川修一市長と山村弘町長が土屋市長に加えて3年後を目標に企業団の設立を目指すとしている。(次回の協議会の開催日程は未定)。



第6回協議会の様子(写真:千曲市提供)

蕎麦料理處 豊謹製
年越し蕎麦

手打ち蕎麦で新年を迎える
12月29日・30日・31日(各日150口限定)



1口 二人前 300g 蕎麦 つゆ付

申し込みは店頭、又は、お電話にて12月1日より受付開始!

贈答用・冷凍蕎麦もご用意、遠方発送も承っております

店舗:千曲市戸倉 1855-1 電話:026 276 7205

募集 乗務員 路線バス(千曲市)・タクシー(千曲市・長野市)



ケーブルネット千曲 12月のおススメ

株式会社 信州ケーブルテレビジョン

ケーブルネット千曲 12ch 放送日程

上山田文化祭
-舞台発表-
前編 6日土 後編 7日日

千曲川
ハーフマラソン
20日土・21日日

令和7年 武水別神社
大頭祭
27日土・28日日

12月27日～新年1月4日休業します

ケーブルネット千曲 GUIDE 毎月1日新聞折り込み
信州ケーブルテレビジョン 026-272-1660

第10回U-18フットサルリーグ チャンピオンズカップが開催 ちくま未来戦略研究機構が後援

18歳以下の選手によるフットサルの全国大会「第10回U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ」が来年1月、千曲市を会場に開催される。主催は特定非営利活動法人・サロン2002。(一社)ちくま未来戦略研究機構では昨年に引き続き、大会の後援を行う。同大会は2019年の第3回大会から千曲市で開催されており、今回で8年連続となる。日程は2026年1月10日から12日まで(会場はことぶきアリーナ千曲)。



第9回大会の開会式
(2025年1月)

■ちくま未来新聞10月号で「市民からの意見表明に参加を」と題し、千曲市のパブリックコメントへの参加を呼びかけましたが、当機構では第4次千曲市総合計画策定方針に対するパブリックコメントを提出しています。

今回の策定方針に「協働・共創」という理念が盛り込まれたことを受け「推進体制は従来の市職員のみによる計画原案策定ではなく、市民と市職員が協働して計画策定委員会は職員のみの構成ではなく、多くの階層からの市民参加による委員会とすべきではない

か」との提案を行いました。
■11月17日に長野県産業労働部による「令和7年度女性・若者が創る商店街賑わい創出事業情報交換会」が開催され「女性・若者の集まるまちづくり」の講演などが行われました。当機構でもちくま未来ステーションからリモートで参加しました。

第4次千曲市総合計画策定方針に 対するパブリックコメント提出

(一社)ちくま未来戦略研究機構

「漫画 屋代秀正」
出版記念講演会を開催



みんなで支える森林づくり長野地域会議
11月6日、令和7年度みんなで支える森林づくり長野地域会議(第2回)が長野市松代支所で行われ、一重山みらい会議も出席した。【写真】

上】会議ではこれまで猿ヶ馬場峠(東山道)周辺の道路や休憩施設などの整備を行い「街道ウォーキングと中秋観月音楽祭」を開催してきた千曲市八幡地区里山整備委員会(代表・佐藤秀則)など4団体が新たに「開かれた里山」に承認された。

未来戦略広場

十文字風

みなさまからの「未開拓・提言」を募集しています。投稿は250～300字でお願いします。匿名やペンネームでの投稿も承りますが、必ずお住まいの地域をご明示下さいますようお願いします。

【メールアドレス】
info@ckm-mirai.org
【FAX】026-214-7905



村石正行さんの講演

功績を残していることが記されている。勢力圏の「境目の武士」だった信濃の武将は勢力に応じて結びつく大名を変えていった。最終的に徳川家康の軍監となる秀正は大坂冬の陣に出陣。村石さんは秀正が佐竹義宣の戦いの様子を伝えている文書を今年11月、新たに確認したことも報告した。村石さんは「秀正の文書も一杯残されており、城もしつかり残っている。これは地域にとつて大きな文化財」と話した。

講演会終了後には村石さんと来賓を招いてホテルうづらやで出版記念パーティーを開催した。

今年度の整備作業を終了

一重山みらい会議では11月16日に今年度の最終作業を実施。1～3の曲輪で草刈りと伐採した木の製材を行った。今年一番の寒さとなつたが、雪化粧した北アルプスが望める好天での作業となつた【写真】

た。長年成人式をはじめ大規模なイベントやコンサートなどの公演に利用されてきたほか、温泉街の立地を生かして文化事業と観光を連携した貸館事業を展開している。だが、竣工から半世紀近くが経ち、設備の老朽化が深刻だという。▼現在施設内の空調を担当するスピートポンプ(GHP)は6台のうち4台が故障中。今年度はホール舞台裏のリハーサル室などでGHPに代わるエアコン空調機を設置したが、まだ

一部のエリアでは冷暖房の使用に支障が出ている。危機感を持つた上山田文化団体連合会など市民団体と戸倉上山田温泉旅館組合連合会は10月に小川市長を訪問し、連名で館の改修と存続に関する要望書を提出した。文化団体連合会顧問の金子好典さんは「市長の反応は良かつた。ここからが第一歩」と語る。会館では現在も工事を進めていて来年度には楽屋と和室のエアコン設置を実施したい意向だ。▼毎年4月に誕生祭が開かれ、実行委員会で清掃を行なうなど地域住民に親しまれてきた上山田文化会館。公演を続けてきた文化関係団体の愛着も深い。いま検討されている市の公共施設等総合管理計画で示されるか期待したい。

▼11月1日と2日、上山田文化会館で第54回上山田文化祭が開催された。ホワイエと会議室には市民の作品が展示、ホールでは「ふれあいのど自慢大会」や舞台発表が行われて多くの市民団体や小学校から26組が一堂に会し、見事な演奏や歌声を披露した。▼上山田文化会館は昭和55年(1980)5月に県内で本格的なホールを備えた文化施設の先駆けとして開館。大ホールは952席もの固定席を有し、千曲市は952席もの固定席を有し、千曲市内での文化施設で最大の規模を誇る。なお、建設時には温泉旅館組合が建設補助金として5000万円の寄付を行つ

た。長年成人式をはじめ大規模なイベントやコンサートなどの公演に利用されてきたほか、温泉街の立地を生かして文化事業と観光を連携した貸館事業を展開している。だが、竣工から半世紀近くが経ち、設備の老朽化が深刻だという。▼現在施設内の空調を担当するスピートポンプ(GHP)は6台のうち4台が故障中。今年度はホール舞台裏のリハーサル室などでGHPに代わるエアコン空調機を設置したが、まだ

一部のエリアでは冷暖房の使用に支障が出ている。危機感を持つた上山田文化団体連合会など市民団体と戸倉上山田温泉旅館組合連合会は10月に小川市長を訪問し、連名で館の改修と存続に関する要望書を提出した。文化団体連合会顧問の金子好典さんは「市長の反応は良かつた。ここからが第一歩」と語る。会館では現在も工事を進めていて来年度には楽屋と和室のエアコン設置を実施したい意向だ。▼毎年4月に誕生祭が開かれ、実行委員会で清掃を行なうなど地域住民に親しまれてきた上山田文化会館。公演を続けてきた文化関係団体の愛着も深い。いま検討されている市の公共施設等総合管理計画で示されるか期待したい。

会合に応じて、ここからが第一歩



上山田文化祭の様子 (11月2日)



音楽のおくりもの

トランペットで楽しむ映画音楽

夜空のトランペット
鳩と少年
ムーンリバー
風笛～あすかのテーマ～
クリスマスソングアドレーハ

ピアノ 潤在晶子
おはなし 宮坂節子
トランペット 関健太

12月21日(日)
開場13:00 開演13:30
信州の幸 あんずホール 入場無料

千曲市 太鼓 フェスティバル

上山田文化会館
12月7日(日)

矢代一重山太鼓
冠着太鼓
晴和会
五加子供太鼓
千曲さざなみ太鼓
晴和会
千曲さざなみ太鼓

映像六団本一決対戦
入場無料

千曲市芸術文化情報 2025年12月

アートまちかど

11月23日(日)～12月14日(日)

観覧時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
最終日12/14は15時終了

会場 アートまちかど

●休館日: 月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日

大胆な発想、伸び伸びとした表現力。驚きと感動に満ちたこどもたちの力作を一堂に展示します。元気いっぱい、パワーあふれる作品群に会いに来てください!

第1展示室

更埴地区 児童・生徒 図工・美術作品展

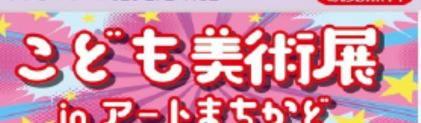
小中学生の絵画・図工・工芸各受賞作品を

展示します。個性豊かな力作をお楽しみください。

●主催: 千曲市

お問い合わせ: アートまちかど 026-272-4152

観覧無料



千曲坂城クラブ美術専門部展

創意あふれる個人作品からみんなで作り上げた迫力満点の大型作品まで勢ぞろい。複数の中学校美術クラブによる合同展です。

お知らせ

前号でご案内しましたちくま未来戦略サロンvol.33の開催につきまして、詳細は次号2026年1月1日号でお知らせします

一般社団法人ちくま未来戦略研究機構・調査研究部

令和7年度 北陸直轄河川治水期成同盟会連合会・長野県治水事業整備促進意見交換会が千曲市で開催

11月18日、令和7年度北陸直轄河川治水期成同盟会連合会・長野県治水事業整備促進意見交換会が上山田温泉のホテル圓山荘で開催された。連合会に加盟する県内13の市町村と国・県の幹部が意見交換を行った。

この意見交換会は千曲川・犀川流域の治水事業の促進を図るために毎年行っているもので「千曲川改修期成同盟会」(長野市、上田市、千曲市、坂城町など8市町)、「犀川直轄改修期成同盟会」(松本市、安曇野市、生坂村)、「千曲川・信濃川直轄河川編入連絡協議会」(飯山市、栄村、野沢温泉村)から首長らが出席。同盟会・協議会の会長が意見発表を行ったほか、各市町村から意見を述べ

て、国土交通省北陸地方整備局長、千曲川河川事務所長、長野県建設部長らと意見交換や質疑応答を行った。全体でおよそ50人が出席し、意見交換会後には同会場で懇親会が催された。



小川市長による開催市のあいさつ

島重友さんや美友さん、父・丹浪さんの作品も特別展示された。当初最

終日は八代さんを招いたクロストー

クを予定していたが特別ゲストとして倉島重友さんと妻の千賀子さんが

来場し、故人の思い出や日本画の魅

力について語った。

島重友さんや美友さん、父・丹浪さ

の作品も特別展示された。当初最

終日は八代さんを招いたクロストー

クを予定していたが特別ゲストとして倉島重友さんと妻の千賀子さんが



和田信貴さん

私はここ千曲市八幡の出身で、これまで国土交通省が所管する様々な行政事務の紹介とともに、千曲地域における課題と展望を語って頂きました。講演内容の一部を掲載します。

経歴の紹介

私はここ千曲市八幡の出身で、私の名前は

ここにありますように「和田信貴」と

と言います。信貴っていう名前はで

すね、信州を貴ぶっていう意味なん

ですよ。父親がかなり無茶振りだと

思うんですけども(笑)母は安曇の方

ですから、両親ともに信州という

こともあります。血は100%なんで

故郷という思いを強く持つてこれま

でほぼ60年ほどの人生を歩んでき

たというものです。

紹介にありましたように、昭和

の終わりに旧建設省、今の国土交通

省に入りました。約40年勤めて、

1年前の7月に事務次官という職を

引いています。まだフル規格化という課

題はもう残っていますけれども、

平成30年の時に我々も「とにかく

やります」ということで、24時

間という形になりました。次第です。

またしばらくして、屋代の方

のスマートインターチェンジですね、これも

2年前ですか。国土交通審議官の時

に準備段階調査というのを国交省で

することに決めました。これは実際

に調査していくものですから、事業

化と言つていいような段階です。

千曲川の流域ということで、この

辺ある意味水害とか災害については

もう作りますよということを前提

に調査していくものですから、事業

化と言つていいような段階です。

千曲川の流域といふことは、この

意味で、この意味で、この

の1になつちやつたんですよ。今年生まれた方、去年生まれた方の数と
いうのは、外国人は別ですけど途中
で増えることはありませんから。も
うこの人たちでどうしていくかとい
うことを考えるしかないんですね。

長野県内の状況

例えは長野県の中で見てみると、今年の4月で〇歳の方、1万275人、ちょうど1万人くらいです。若い人のところをもう少し見ていくと、大体高校生までは地元にいる人が多くて、そこから専門学校行つたり大学行つたりして、東京とか違う場所に行つたりします。私が仕事を始めた頃は、東京へ出ていくと1回出るけれども、東京から学校を卒業して戻つてくる人も多少多かつたしさるに言うと、1回東京で就職したけど、30歳直前ぐらいで戻つてくる。35歳ぐらいまで戻つてくる人も、それなりにいて人口の動きがある。出入りが多少帳消しになつた。

うか。17歳の人は長野県に1万8497人います。これは多分生まれた人数の方が、このまま大体高校まで来ている。17歳ですから高校2年生ですね。これがその後、学校でいろいろどころに行つて、24歳の時は1万2951人。6千人も減つているんです。戻つてきている数が少ない。さうに言えば、この24歳は男性と女性で、男性の方が1000人も多い。とにかく女性が少ない。60歳過ぎてまた戻つてくる人はいるんですけども、若いところで戻つてくるというのは、35歳くらいまで見れば大体戻り切るんです。本当に20歳のところの女性が少ないというのは、顕著に出ています。

スマホネイティイブとの接し方
スマホ世代つてのは多分今後続いてきます。ですから、いかがなものかというところもありますけれども自分たちもそれに合わせていくしか多分ないし、そうでないと採用できませんし、地域社会もちゃんと回していくかだと思います。やっぱりそ



イメージ映像 PhotoAC

の考え方の…まあ分断つて言葉がよくないんですけども、違いといつたのは想像以上に大きいんじゃないと思います。若い人は東京に集まつたと思いますけども、東京だけの話じやないと思います。全体的には30年間日本経済、デフレ経済で停滞してきた中で、就職もままならなかつた人が多いです。そこにきて急激な物価高が入つてきていますから、やっぱり若い人たちのマインドとして当局、大きな組織が言うことつて信じられない。待つとか堪えるとか、そんなことしたつて無意味だ。ないいは、そんな余裕はない。だから自分は、本当に身近なところにどうしても関心が集まる、といいうのはまず潜在的にはすぐあると思います。その上で、デジタルとかスマホですね。デジタルネイティブと言いますか、スマホネイティブというのは相当また大きく影響していると思います。

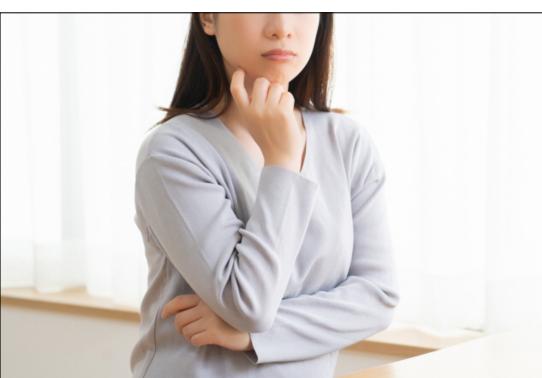
女性が東京に出て行く理由
本当に人が減ってきてているので、人じゃなくてできるところを考えていかないと、もう回らなくなっているなどいうのは、東京でもそういう感じだと思います。今、若い人の話をしましたが、若い女性の話はなおさらそのところは、はつきり出ていると思います。すごく立派なことをしたい訳ではないけれど、やっぱり自分の人生の生きがいとか、やつた仕事、それなりに評価されたいとか。いわゆる嫁業、家事、こんなことばっかりやるのは嫌だという思いを持っている。私は地方創生の仕事をしていたので、いろいろアンケートを取っていましたが、表ではやっぱり東京に行く理由は、楽しいものがないからとか、就職先がないからとか言うんですが、個別にアンケートの取り方を面接官に面接してもら

女性が東京に出て行く理由

ういうスマホネイティブである故つていうところもあると思うんですけどれども、マニユアルとか、指示待ちみたいなことは非常に多く、言われたことをやるというか。それはやっぱりだいぶ昔とは違っているなとは思いつつも、でもそれにある程度合させていかなきやいけないのかなど。そうしないと「指示がなかつたからできません」とか「指示がいい加減だからハラスメントだ」とかなんとかという世界に入つていきますから、地域社会でもハラスメントだというふうにはならないとは思いますけれども、何が起きるかというと、この地域社会には居づらいから出ていくという行為。若い人たちは別に出ていくという選択肢を常に持つてゐるんですね。そうすると実はさつき言つたような人口構成ですと、残された方が困つていく。これは会社でも國交省でもそうなんです。組織が持つていてる方が困つていつちゃうんですね。だからある程度合わせていくしかない。

と、A.I.から指示が出ると、国税局もITの専門職を探り出しました。そのくらいやつぱり変わってきてします。それから物流倉庫なんかも新しいやつが、本当に自動の仕分けでロボットが全部動いて物を配置して、それもいろんな情報管理のシステムと連動しています。

A-活用の現状



イメージ映像 PhotoA

官と民の連携を
私はやっぱり、民間でのそういうの
た取り組みというのは、すごく大事
だと思います。民間の取り組みとい
うのは、行政がしっかりと支える。
そういうスタンスもすごく大事だ
思います。そうするとですね、よく

人が一番大事

そういう意味では普通の事務とか
O.Lとか、もう死語になつていいくと
思います。普通に安定した仕事とい
うのは、これは別に地方だけでなく
東京も含めてどんどんになります
本当に経営判断するようなところが
いわゆるエッセンシャルワーカーと
言われるところです。建設業とか農
業とか、食品とか介護とか、こうい
う本当に現場のところの仕事というのは、
やっぱりいろんな処遇も改善さ
れて…多分必然的に改善されるんだ
と思いますけれども、地域社会の中
での認知が変わつていかないとい
ないところかなと思います。

■ ちくま未来戦略研究機構では講演内容を収録した動画を後日公開する予定です。改めて機構の公式SNSなどで通知しますのでご確認ください。

また長野インターネット放送局の公式チャンネルでも講演会の一部のと和田さんのインタビューが配信されます。



講演後には質疑応答の時間も設けられた

新春恒例 初詣・厄除けは長谷觀音

初詣大護摩祈祷 元旦より5日まで 厄除け大祭 1月10日(土)より12日
お護摩は弘法大師が行なった、災厄消除、厄除祓越、無病良薬を願う事言宣教の秘法です。

◎假想は抽象人間が想定した、災厄消除、心臓疾患、肝炎患者を救

• 100 •

1



更埴ライオンズクラブ 「みんなの冷蔵庫ちくま」

今年1月より個人や企業から提供された食料品などを支援が必要な人に配布する取り組み「コミュニティ・ライオンズクラブ(LC)」を始めた更埴ライオンズクラブ(公共の冷蔵庫)」を始めた更埴ライオンズクラブ(LC)。「みんなの冷蔵庫ちくま」では杭瀬下の更埴LC事務所内に提供された食料品や日用品を保管・管理している【写真・上】。これまでおよそ60社、30人からの提供を受けており、40人程の登録者が利用しているという。6月には念願の業務用の大型冷蔵庫も設置し、野菜など日持ちしない食料品も保管できるようになった。

11月11日には市内八幡の金属切断機器メーカー・日酸TANAKAから新米の提供を受け、事務所内で寄贈式を行った。同社では今年、千曲市の「棚田貸します制度」を利用して社員が娘捨で農作業を行い、棚田米を収穫した。今回その収穫したばかりの棚田米(30kg)を「みんなの冷蔵庫ちくま」に寄付したもの。日酸TANAKA事業本部の神尾俊行さんは「社会貢献活動の一環として今

11月19日、戸倉上山田商工会は会員企業に勤務する従業員の功績を讃える永年勤続表彰を執り行った。今年度の表彰者は全部で8つの事業所から20年勤続が13名、15年勤続が3名、10年勤続12名、5年勤続6名の合計34名。10年以上の勤続表彰は長野県商工会連合会との連名の表彰となる。表彰後、表彰者を代表して(有)大地の川崎裕也さん(20年勤続)が挨拶した【写真】。

同商工会の永年勤続表彰は新型コロナの影響で昨年まで規模を縮小していたが、今回は5年ぶりに従来通り戸倉上山田商工会で一堂に会して行われ、式の後には食事会も催された。



戸倉上山田商工会
令和7年度 永年勤続表彰式

年度から棚田米作りに参加した。支援を必要とされる方に使っていただければ」と述べた。更埴LCでは今回の棚田米を2キロずつ小分けに袋詰めして提供する予定。

県内企業と市役所職員によるワーキングショップ 異業種理解プロジェクト



同LCで定期的に千曲市役所駐車場で実施しているワードライブで寄付された食料品なども「みんなの冷蔵庫」で提供している。前回11月のワードライブでは丸善食料工業、テープルランド株など4社から同社の商品類(約1トン)の提供を受けている。また、同LCの「みんなの冷蔵庫ちくま」創設事業は長野県の「令和6年度地域発展づくり支援金」の知事特別表彰事業に選定された。今月23日には県庁で表彰を受ける。



千曲中央病院で病院祭開催

社会医療法人大西会・千曲中央病院は11月2日、院内を開放して病院祭を開催した。オープニングでは屋外ステージでチアダンスが登場し、警察犬のパフォーマンスや消防署、自衛隊の展示コーナーも設けられた。グルメコーナーではキッチンカーのほか屋代高校の生徒があんずのパウンドケーキなどを販売した。また、同校書道班の作品も院内に掲示された。屋代小学校6年生はステージ発表で合唱と音楽劇の「雨ニモマケズ」の詩を朗読した【写真】。そのほか骨密度やAIのワンコイン検診に、ゲーム形式の腹腔鏡の操作や調剤薬局の体験コーナーも設けられ、親子連れなどが挑戦していた。

11月21日、セラミック製品の開発製造メーカー・長野セラミック(本社・内川)は記者会見を行い、2年連続で決算賞与を社長以下役員、正社員、パート社員の20人全員に30万円支給したと発表した。会見に臨んだ佐藤義雄社長によると「ここ数年会社の売り上げ、利益とともに非常に良い数字が出た」といい、今年10月決算が昨年より大幅に伸長する見通しだ。水素還元ステンレスやウォーターサーバーなど同社で強みを持つ水処理の分野については来年から積極的に海外進出を計画している。韓国での営業所設置やインバード、シンガポールなども飲み水の需要を

11月21日、セラミック製品の開発製造メーカー・長野セラミック(本社・内川)は記者会見を行い、2年連続で決算賞与を社長以下役員、正社員、パート社員の20人全員に30万円支給したと発表した。会見に臨んだ佐藤義雄社長によると「ここ数年会社の売り上げ、利益とともに非常に良い数字が出た」といい、今年10月決算が昨年より大幅に伸長する見通しだ。水素還元ステンレスやウォーターサーバーなど同社で強みを持つ水処理の分野については来年から積極的に海外進出を計画している。韓国での営業所設置やインバード、シンガポールなども飲み水の需要を



佐藤義雄社長
(会場:長野セラミックスショールーム)



千曲市職員と民間の若手による
グループディスカッション

検討して最後に発表を行った。

今回参加した職員や企業の社員らは20代から30代の若手が中心。WSの事務局を務めたNTT東日本長野支店の村瀬輝光課長は「民間と行政の交流の場はあまり無いが、自治体が参加することができる。参加者が若いので将来にわたる人脈形成という意味でもメリットがあるのではないか」と話した。今回の課題を持ち帰り、来年1月に同社長野支店で2回目のWSを実施する予定だ。

相談
無料

たとえば...
Google検索で上位表示させたい
Googleマップで上位表示させたい
Instagram・公式LINEの運用・立ち上げサポート
地域密着型求人 などなど

お問い合わせフォーム

QRコード

看板
の企画 製作 施工 は
シナノスクリーン工芸におまかせください。
TEL 026-273-4378
Shinano Screen
千曲市大字森 621-1
株式会社シナノスクリーン工芸

更埴ライオンズクラブ
「みんなの冷蔵庫ちくま」

「みんなの冷蔵庫ちくま」は皆さまからご提供(寄付)された食料品や日用品を更埴ライオンズクラブ事務所内に設けた倉庫で管理・保管し、支援を必要とする方々に都合の良い時に無料で取り扱う方、支援を希望される方ともに登録制となっていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

出力サービス
OUT PUT SERVICE

【問い合わせ先】
更埴LC 026-272-4500

まいぶれ千曲市・坂城町
お店の集客・認知、
そして企業・店舗の求人まで
トータル支援。地域密着まいぶれへ
お気軽にご相談ください。

たとえば...
Google検索で上位表示させたい
Googleマップで上位表示させたい
Instagram・公式LINEの運用・立ち上げサポート
地域密着型求人 などなど

お問い合わせフォーム

QRコード

合同会社アメのちハレ
千曲市小島2789
08091797318
代表:金田珠也

テーマにしたプロジェクトに取り組んでいる長野県立大学・発信力ゼミIIが11月22日、町内の史跡や人気スポットを訪問した。昨年に続いてテーマは戦国武将「村上義清公」。義清の魅力を掘り起こし地域の歴史や文化の発信に取り組む。この日はゼミの1年生9人が坂木宿ふるさと歴史館や鉄の展示館などを訪問。町教育委員会教育文化課の職員から説明を受けた。村上義清公墓所や菩提寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒー店や洋菓子店も訪れた。



収穫会場（インター線沿いほ場）

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年までは新型コロナの流行や猛暑の影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となつた。今年も猛暑で雨量が少なかつたものの、9月上旬の収穫時期に雨が降つたため例年並みの生育だという。

まつり当日は朝から雨模様だったが、ねずみ大根収穫会場のインター線沿い圃場では開催時刻の午前10時には雨も上がり、大勢の家族連れなどがシャトルバスで訪れていた。参加費は1000円で、用意されたビニール袋に詰め放題。上田市から来たという男性は「いつもは直売所の『あいさい』で買つていてが、今年初めて参加した。おろしてそのまま食べるのが好き」と話していた。

販売会場のさかき地場産直売所「あいさい」ではねずみ大根のほか

が近くてす」「自然を感じられる。紅葉がきれいだった」と話す。昼に寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒーハウス店や洋菓子店も訪れた。

ゼミ生の千葉七輝さんと田村優芽さんは共に県外出身で坂城町に来るのは初めて。町の印象について「山

キノコやおやきなどの特産品も人気を集めていた。昼からは雨脚が強くなり、夜は雨脚が強くなり、信州58町村収穫祭大使の塚本颯来さんとタレントの森青葉さんの写真撮影会なども行われ、盛況となつた【写真・右下】。

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年までは新型コロナの流行や猛暑の影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となつた。今年も猛暑で雨量が少なかつたものの、9月上旬の収穫時期に雨が降つたため例年並みの生育だという。

まつり当日は朝から雨模様だったが、ねずみ大根収穫会場のインター

線沿い圃場では開催時刻の午前10時には雨も上がり、大勢の家族連れなどがシャトルバスで訪れていた。参

加費は1000円で、用意されたビ

ニール袋に詰め放題。上田市から来

たという男性は「いつもは直売所の

『あいさい』で買つていてが、今年

初めて参加した。おろしてそのまま

食べるのが好き」と話していた。

販売会場のさかき地場産直売所「あいさい」ではねずみ大根のほか

が近くてす」「自然を感じられる。紅葉がきれいだった」と話す。昼に

寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒーハウス店や洋菓子店も訪れた。

ゼミ生の千葉七輝さんと田村優芽さんは共に県外出身で坂城町に来るのは初めて。町の印象について「山

キノコやおやきなどの特産品も人気を集めていた。昼からは雨脚が強くなり、夜は雨脚が強くなり、信州58町村収穫祭大使の塚本颯来さんとタレントの森青葉さんの写真撮影会なども行われ、盛況となつた【写真・右下】。

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年までは新型コロナの流行や猛暑の影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となつた。今年も猛暑で雨量が少なかつたものの、9月上旬の収穫時期に雨が降つたため例年並みの生育だという。

まつり当日は朝から雨模様だったが、ねずみ大根収穫会場のインター線沿い圃場では開催時刻の午前10時には雨も上がり、大勢の家族連れなどがシャトルバスで訪れていた。参

加費は1000円で、用意されたビ

ニール袋に詰め放題。上田市から来

たという男性は「いつもは直売所の

『あいさい』で買つていてが、今年

初めて参加した。おろしてそのまま

食べるのが好き」と話していた。

販売会場のさかき地場産直売所「あいさい」ではねずみ大根のほか

が近くてす」「自然を感じられる。紅葉がきれいだった」と話す。昼に

寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒーハウス店や洋菓子店も訪れた。

ゼミ生の千葉七輝さんと田村優芽さんは共に県外出身で坂城町に来るのは初めて。町の印象について「山

キノコやおやきなどの特産品も人気を集めていた。昼からは雨脚が強くなり、夜は雨脚が強くなり、信州58町村収穫祭大使の塚本颯来さんとタレントの森青葉さんの写真撮影会なども行われ、盛況となつた【写真・右下】。

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年までは新型コロナの流行や猛暑の影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となつた。今年も猛暑で雨量が少なかつたものの、9月上旬の収穫時期に雨が降つたため例年並みの生育だという。

まつり当日は朝から雨模様だったが、ねずみ大根収穫会場のインター

線沿い圃場では開催時刻の午前10時には雨も上がり、大勢の家族連れなどがシャトルバスで訪れていた。参

加費は1000円で、用意されたビ

ニール袋に詰め放題。上田市から来

たという男性は「いつもは直売所の

『あいさい』で買つていてが、今年

初めて参加した。おろしてそのまま

食べるのが好き」と話していた。

販売会場のさかき地場産直売所「あいさい」ではねずみ大根のほか

が近くてす」「自然を感じられる。紅葉がきれいだった」と話す。昼に

寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒーハウス店や洋菓子店も訪れた。

ゼミ生の千葉七輝さんと田村優芽さんは共に県外出身で坂城町に来るのは初めて。町の印象について「山

キノコやおやきなどの特産品も人気を集めていた。昼からは雨脚が強くなり、夜は雨脚が強くなり、信州58町村収穫祭大使の塚本颯来さんとタレントの森青葉さんの写真撮影会なども行われ、盛況となつた【写真・右下】。

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年までは新型コロナの流行や猛暑の影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となつた。今年も猛暑で雨量が少なかつたものの、9月上旬の収穫時期に雨が降つたため例年並みの生育だという。

まつり当日は朝から雨模様だったが、ねずみ大根収穫会場のインター

線沿い圃場では開催時刻の午前10時には雨も上がり、大勢の家族連れなどがシャトルバスで訪れていた。参

加費は1000円で、用意されたビ

ニール袋に詰め放題。上田市から来

たという男性は「いつもは直売所の

『あいさい』で買つていてが、今年

初めて参加した。おろしてそのまま

食べるのが好き」と話していた。

販売会場のさかき地場産直売所「あいさい」ではねずみ大根のほか

が近くてす」「自然を感じられる。紅葉がきれいだった」と話す。昼に

寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒーハウス店や洋菓子店も訪れた。

ゼミ生の千葉七輝さんと田村優芽さんは共に県外出身で坂城町に来るのは初めて。町の印象について「山

キノコやおやきなどの特産品も人気を集めていた。昼からは雨脚が強くなり、夜は雨脚が強くなり、信州58町村収穫祭大使の塚本颯来さんとタレントの森青葉さんの写真撮影会なども行われ、盛況となつた【写真・右下】。

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年までは新型コロナの流行や猛暑の影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となつた。今年も猛暑で雨量が少なかつたものの、9月上旬の収穫時期に雨が降つたため例年並みの生育だという。

まつり当日は朝から雨模様だったが、ねずみ大根収穫会場のインター

線沿い圃場では開催時刻の午前10時には雨も上がり、大勢の家族連れなどがシャトルバスで訪れていた。参

加費は1000円で、用意されたビ

ニール袋に詰め放題。上田市から来

たという男性は「いつもは直売所の

『あいさい』で買つていてが、今年

初めて参加した。おろしてそのまま

食べるのが好き」と話していた。

販売会場のさかき地場産直売所「あいさい」ではねずみ大根のほか

が近くてす」「自然を感じられる。紅葉がきれいだった」と話す。昼に

寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒーハウス店や洋菓子店も訪れた。

ゼミ生の千葉七輝さんと田村優芽さんは共に県外出身で坂城町に来るのは初めて。町の印象について「山

キノコやおやきなどの特産品も人気を集めていた。昼からは雨脚が強くなり、夜は雨脚が強くなり、信州58町村収穫祭大使の塚本颯来さんとタレントの森青葉さんの写真撮影会なども行われ、盛況となつた【写真・右下】。

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年までは新型コロナの流行や猛暑の影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となつた。今年も猛暑で雨量が少なかつたものの、9月上旬の収穫時期に雨が降つたため例年並みの生育だという。

まつり当日は朝から雨模様だったが、ねずみ大根収穫会場のインター

線沿い圃場では開催時刻の午前10時には雨も上がり、大勢の家族連れなどがシャトルバスで訪れていた。参

加費は1000円で、用意されたビ

ニール袋に詰め放題。上田市から来

たという男性は「いつもは直売所の

『あいさい』で買つていてが、今年

初めて参加した。おろしてそのまま

食べるのが好き」と話していた。

販売会場のさかき地場産直売所「あいさい」ではねずみ大根のほか

が近くてす」「自然を感じられる。紅葉がきれいだった」と話す。昼に

寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒーハウス店や洋菓子店も訪れた。

ゼミ生の千葉七輝さんと田村優芽さんは共に県外出身で坂城町に来るのは初めて。町の印象について「山

キノコやおやきなどの特産品も人気を集めていた。昼からは雨脚が強くなり、夜は雨脚が強くなり、信州58町村収穫祭大使の塚本颯来さんとタレントの森青葉さんの写真撮影会なども行われ、盛況となつた【写真・右下】。

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年までは新型コロナの流行や猛暑の影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となつた。今年も猛暑で雨量が少なかつたものの、9月上旬の収穫時期に雨が降つたため例年並みの生育だという。

まつり当日は朝から雨模様だったが、ねずみ大根収穫会場のインター

線沿い圃場では開催時刻の午前10時には雨も上がり、大勢の家族連れなどがシャトルバスで訪れていた。参

加費は1000円で、用意されたビ

ニール袋に詰め放題。上田市から来

たという男性は「いつもは直売所の

『あいさい』で買つていてが、今年

初めて参加した。おろしてそのまま

食べるのが好き」と話していた。

販売会場のさかき地場産直売所「あいさい」ではねずみ大根のほか

が近くてす」「自然を感じられる。紅葉がきれいだった」と話す。昼に

寺の満泉寺などゆかりの場所も取材して貴重な文化財を見学したほか、さかき千曲川バラ公園や地元のコーヒーハウス店や洋菓子店も訪れた。

ゼミ生の千葉七輝さんと田村優芽さんは共に県外出身で坂城町に来るのは初めて。町の印象について「山

キノコやおやきなどの特産品も人気を集めていた。昼からは雨脚が強くなり、夜は雨脚が強くなり、信州58町村収穫祭大使の塚本颯来さんとタレントの森青葉さんの写真撮影会なども行われ、盛況となつた【写真・右下】。

坂城町で「ねずみ大根まつり2025」が11月9日に開催された。昨年までは新型コロナの流行や猛暑の影響でねずみ大根の生育が悪かったことから中止が続いており、3年ぶりの開催となつた。今年も猛暑で雨量が

<p>歌壇 安寧於保奈 選</p>
<p>【秀逸】 亡き母が住みし渋谷の谷の町姉の 話に想像広げぬ</p>
<p>湯本孝一 著者の母はかつて渋谷の鶯谷町 という谷地形の町に住んでおられ たという。姉はその界隈を記憶し ているようだが、作者ではない。 その近くの大学を選んだのも母の 面影を追つてのことだったか。年 齢を重ねた作者の、母への追慕 が、韻律も美しく素直に詠われて いる。</p>
<p>【佳作】 柿むきて軒下に干し空見れば柿の 色した夕陽が沈む</p>
<p>甘利真澄 千し柿を軒に干している作者。 その柿すぐれの隙間から見える夕</p>
<p>湯本孝一 著者の母はかつて渋谷の鶯谷町 という谷地形の町に住んでおられ たという。姉はその界隈を記憶し ているようだが、作者ではない。 その近くの大学を選んだのも母の 面影を追つてのことだったか。年 齢を重ねた作者の、母への追慕 が、韻律も美しく素直に詠われて いる。</p>
<p>【佳作】 柿むきて軒下に干し空見れば柿の 色した夕陽が沈む</p>
<p>甘利真澄 千し柿を軒に干している作者。 その柿すぐれの隙間から見える夕</p>
<p>湯本孝一 著者の母はかつて渋谷の鶯谷町 という谷地形の町に住んでおられ たという。姉はその界隈を記憶し ているようだが、作者ではない。 その近くの大学を選んだのも母の 面影を追つてのことだったか。年 齢を重ねた作者の、母への追慕 が、韻律も美しく素直に詠われて いる。</p>
<p>【佳作】 柿むきて軒下に干し空見れば柿の 色した夕陽が沈む</p>
<p>甘利真澄 千し柿を軒に干している作者。 その柿すぐれの隙間から見える夕</p>
<p>【秀逸】 亡き母が住みし渋谷の谷の町姉の 話に想像広げぬ</p>
<p>陽はまさに柿の色だった。両者が やわらかく同化する光景そのもの が、韻律のように響き合う歌にな った。</p>
<p>【入選】 近づきて彼方に去りしレモン彗星 ゆくえ想像えば微かなる覇氣</p>
<p>砂利採取行き交うダンプ賑やかに 千曲の水は静かに流る</p>
<p>百合 緞帳がスルスル上がり客席が見え し瞬間力が湧きぬ</p>
<p>土朗 賀佐梅藏 今は未来、かもしだれぬからこと とく壙の倒れし大通りゆく</p>
<p>スーパーの半値の肉ぞありがたし やわらかく同化する光景そのもの が、韻律のように響き合う歌に 人目にして行きつ戻りつ</p>
<p>小針俊明 人間が踏み込んだのだけもの道人 の道すら守れぬものを</p>
<p>土朗 賀佐梅藏 今は未来、かもしだれぬからこと とく壙の倒れし大通りゆく</p>
<p>スープの半値の肉ぞありがたし やわらかく同化する光景そのもの が、韻律のように響き合う歌に 人目にして行きつ戻りつ</p>
<p>小針俊明 人間が踏み込んだのだけもの道人 の道すら守れぬものを</p>
<p>土朗 賀佐梅藏 今は未来、かもしだれぬからこと とく壙の倒れし大通りゆく</p>

千曲市内モニュメント巡り(第4回)

顕彰や記念としての建築が主な目的だった屋外モニュメントは、やがてより洗練された芸術作品・パブリックアートへと変貌を遂げた。それと並行してブロンズ製や石造りから鉄、アクリル（樹脂）など様々な素材が使用されるようになり、表現方法は多様化している。多摩美術大学の学生が制作し



「blooming」（平成10年作）
作者：蒲田依子
場所：月山公園（打沼）

た千曲市内のモニュメントも人物をかたどったものから抽象的なアート作品までそのジャンルは幅広い。中には一見してモニュメントだと判別しづらいものもある。

打沢の月山公園にある作品「blooming」はアーチ状の鉄骨で作られ、まるで子ども用の遊具のようにも見える。作者の制作意図は「人工物と自然との対比」がテーマで「人工物が自然に飲み込まれようと（中略）完全にその一部にはなり得ない。しかし共存していく上で大切なのは、互いのコミュニケーションだろう。」と解説されている（市HPより）。有明山の裾野でひっそりと佇む鉄製の異形。その緑と赤の対比は独特の存在感を放っていたが、現在は赤い塗装が剥がれ落ちつつある。



通り戸倉宿へと向かつた。
(続)

くすり屋の養生メモ

タカチ薬局 高地博実

～薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」～

近年、「大麻は合法」「害はない」「依存性がない」から一度なら大丈夫といった誤った情報が広がっています。芸能人が薬物使用の疑いで逮捕されるニュースも目にするようになりました。

魅力的な言葉や誤った情報で言葉巧みに誘ってきます。

大麻の被害から自分や大切な人を守るために、「いらない!」「やらない!」ときっぱり断る勇気を持ちましょう。

NO

～定休日及び営業時間が変わりました～

- ・月～金曜日
8:30～13:30 14:30～18:00
- ・第2、4、5土曜日
8:30～13:30

定休日 第1、3土曜日 日・祝祭日

タカチ薬局

千曲市内川801-1

ひなた短編文学賞

大賞受賞作品



特設サイト

あらたな色

谷地雪

中学生の娘が不登校になった。原因はいじめ。相手方からの謝罪は既に受けているし、学校はそれで解決したことしている。それ以上の罰則を求めるのは報復が怖いらしく、娘本人からもういいと言われば、それ以上は動けない。

主犯とクラスは離してもらつたが、学校自体が怖くなつてしまつたらしく、保健室登校もできていない。

転校しても構わないと伝えたが、今はとにかく学校という場所に行く気がないようだ。

怖くなつてしまつたらしく、保健室登校もできていない。

主犯とクラスは離してもらつたが、学校自体が怖くなつてしまつたらしく、保健室登校もできていない。

いいた。

そんなある日、娘がおずおずとスマートの画面を見せてきた。

「お母さん、あたし、これ行きたい」表示されていたのは、イラストレーターの個展案内だつた。

ネットでいつも見ていたイラストレーターが、初めて個展を開催するらしい。

「もちろん、いいわよ」

喜びすぎてもいけないと、抑えた笑顔で私は答えた。

都内のギャラリーは埼玉の家から二時間はかかる距離だつたけれど、そんなことは全然気にならなかつた。

場所も遠いし、東京の人混みの中でなら、学校の知り合いに会うこともないだらう。

日曜日、私の仕事が休みの日に、娘と共に個展に訪れた。

鮮やかな色づかいの絵は大人の私が見ても楽しく、「きれいだね」と娘に声をかけた。

娘は、私の声など聞こえていないように、絵に入つていた。

ああ、そういえば、この子は絵が好きだった。

小学校では美術クラブだった。中学校の美術部

は、空気が合わなかつたらしく、入つたもののす

ぐにやめてしまった。

この子は、今でも絵が描きたいのかもしない。

「ねえ。絵画教室に行つてみない?」

私は近所の絵画教室から貰つてきたチラシを、娘に見せた。

先に一人で見学をしてきたが、比較的大人の多いカルチャースクールのような場所で、添削などはしない、自由な雰囲気のところだつた。

同年代の子がいなければ、緊張する」ともない

だろう。

娘は、戸惑つた様子でチラシを見ていた。

「でも、あたし、学校行つてないのに。習い事だ

けするなんて、変だよ」

「変なことなんて、何にもないわよ。あなたの居

場所は、あなたが決めていいのよ」

学校だけが居場所じやない。どこか違う場所で

も、楽しいと思える場所があれば。

押し付けにならないようにに笑をつけながら返答

を待つていると、娘が小さく「行きたい、かも」と呟いた。

絵画教室に通い始めて、暫く。

「ねえねえお母さん! これ今日描いたやつ!」

「あら! 素敵じやない、特にこの黄色の花!」

「でしょ、それ松井さんも好きだつて」

松井さん、とは絵画教室で出来た年上の友達だ。

日曜だけ来る〇で、仲良くしているらしい。

憧れたイラストレーターと同じように、娘は鮮やかな色を使つて、毎日明るい色を使つていて、気分も明るくなるのかもしねえ。

学校には今も行けていない。でも、笑顔が増えた。それだけで、私は十分だ。

娘が踏み出した一步を、私はただ、見守つていいく。

千曲川柳会

楽しい川柳

選者 宇沢伊十



子供たち我慢を知つて成長す
玉雪

うまいもの食べて寿命を縮めて
いる 正文

我慢だと偶数月の十四日
俊明

馬鹿盲い目も鼻口も極楽だ

あれも無いこれも欲しいがひと呼吸
としき
亡母想う煮つころがしの温い味
恵美子

うまいもの食べて寿命を縮めて
いる

俳句で人生に潤いを、
ご18投句下さい! ■
ちくま未来新聞
「俳句係」
西村久恵

11月29日に更埴短詩型文学祭の表彰式があり次の方が受賞されました
大賞 麦の秋足でリズムのハーモニカ
会長賞 出迎えのお国訛りや夏帽子
西村久恵

11月23日に朝霧の晴れて連山輝ける
常緑の山と溶けあう紅葉寺
秋深し山懐の名古刹
かほる

11月23日に帰り花今さらの氣付くこと多し
かさかさと風に遊ばる柿落葉
山恵美

立冬の文字に覚悟のようなもの
かさかさと風に遊ばる柿落葉
秀貴

六地蔵枝垂れ紅葉にいだかれて
かさかさと風に遊ばる柿落葉
山恵美

【大賞作品寸評/審査委員長・塙田浩司さん】
主人公は不登校の娘をもつ母親です。派手な展開はないですし、最終的にも問題がすべて解決したわけではありません。しかし、娘も、そして母親も、確実に新たな一步を踏み始めました。優しさと救いのある素晴らしい作品でした。大賞受賞おめでとうございます。

『第3回ひなた短編文学賞』 大賞受賞作を掲載

主催:フレックスジャパン株式会社・ひなた工房

後援:双葉町、千曲市、(株)信州ケーブルテレビジョン、ちくま未来新聞、(一社)ちくま未来戦略研究機構ほか

「生まれ変わる」と「あらたな一步」をテーマに募集した第3回ひなた短編文学賞の受賞作品が10月30日に発表された。11月26日に東京で行われた「第54回ベストドレッサー賞」では受賞作品集が会場で配布された(HPも公開)。また、来年1月中旬から3月末まで「ひなた短編文学賞受賞作品展」が福島県の双葉町産業交流センター(F-BICC)で開催の予定。



最近きものを着て
外にでかけてますか?
和装でランチやおでかけ、
散歩や散策を楽しむ文化が広がる
日々を私たちが
お手伝いいたします。

日本梱包運輸倉庫株式会社
NIPPON KONPO UNYU SOKO CO.,LTD.

NIKKON 松本日梱株式会社
千曲営業所

従業員(ドライバー・リフトマン・配車担当)募集
キャリアカーの トレーラー 中型 乗務員募集

千曲市大字屋代字高畠1483-1

【お問い合わせ】
026-273-3812(安西)



つながる、学ぶ、広がるデジタルの世界。

ちくまデジサロン
12月12日(金)17:30~19:00

会場:ちくま未来ステーション
(屋代西沢書店2階)

★サロン形式
★自由なテーマ
★特別企画日あり

NIBC 長野インターネット放送局
<http://www.nibc-tv.org>



冬の大感謝祭

ひと味違った色のきもの
成瀬 優氏来場

ご挨拶
はしばらくの間、自分を整える時間としてお休みを頂戴いたします。やまとや様では今回の催事が一区切りとなりますので、ぜひお越し頂けただけましたら幸いです。復帰の折には、皆さまとまたの笑顔でお会いできますことを心より楽しみにしております。

バランス革命
今までの足楽を越える!
インソール型バウンス訓練靴

一人ひとりの足の形状に
合ったマッサージソールで
お作りいたします。

ピップアップ 体幹不規
ル性脚 残障の
外反母趾 足底筋膜
症

いつまでも元気よく自分の足で楽しく生活したい。
「バランス革命」は床でも使える鍛錬サポートインソール
足底から脚すじビーンとのびやかに!

12月11日(木)・12日(金)・13日(土)・14日(日)
午前9時30分より午後6時30分まで(高畠市は午後5時まで)
026-272-0077
<http://yamato529.com>



11月16日・vs シュライカーダ阪(4-3)



フットサル



フットサルリーグ ディビジョン1

ポアルース長野

今季千曲大会初勝利&F1で初の連勝

10月以降1点差での惜敗が続いたポアルース。月7日にアウエイで4試合ぶりの勝利を飾り、ホーム千曲大会を迎えた。ポアルースは前半分合にキックインから先制を決める、さらに10分過ぎに追加点。反則からフリーキックを与えるが好セーブで防ぐと、ガリンシャが4試合連続得点となる3点目をゴールに叩き込んだ【写真小】。しかし後半になると大阪が猛反撃を開始。再開が34分にセットプレーから稻葉が1点を返されてしまう。ポアルースは大阪のパワープレーから稻葉が1点を返すが、5分足らずの間に2点を返されてしまう。ポアルースが最後まで集中力を切らさず逃げ切り、千曲大会を決める。大阪はなおも1点を返すが、ポアルース(34分での連勝も初)。

Jリーグ ディビジョン3
AC長野パルセイロ

連敗脱出ならずもJ3には残留



パルセイロは11月に入ってから連敗が続きJFL降格の瀬戸際にあったが、今季のJFL優勝チーム(Honda FC)にJリーグライセンスが無くJ3最下位チームのみJFL2位との入替戦へまわることが確定したため残留が決定した。一方、レディースは11月も勝利が無く8連敗と苦悩が続いている。

パルセイロレディース 12月日程(ホーム)

20日(土) 14:00~
vs 日テレ・東京
ヴェルディベレーザ

試合会場は長野Uスタジアム



© 2008 PARCEIRO

パールズ 女子ラグビー強豪チーム
三重PEARLS 戸倉上山田温泉で合宿

北信越サッカー県リーグ決勝大会

リベルタス千曲FC
北信越リーグへの復帰が決定vs 産大FC【新潟県リーグ1位】
(11月2日・千曲市サッカー場)

北信越リーグ昇格には決勝大会の残り2試合全勝が必須条件のリベルタス千曲は11月2日、千曲市サッカー場で昇格枠を争う新潟県王者の産大FCと対戦。前半終了間際に混戦からゴールに流し込み先制点を挙げると、後半24分に欲しかった追加点を決めて2-0で勝利。翌週の筑北村での試合も白山を2-0で破り、今季最終戦を白星で締めた。翌週に産大が富山に敗れたため、リベルタスの2位が確定。シーズンで北信越リーグへの復帰が決まった。

北信越サッカー県リーグ
決勝大会最終順位表

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分	負
1	JOGANJI 富山	12	4	4	0	0
2	リベルタス千曲FC	6	4	2	0	2
3	産大FC	4	4	1	1	2
4	エスパワール白山FC	4	4	1	1	2
5	Fascino blu	3	4	1	0	3

令和8年新年のお詣りご案内

厄除等祈願
長寿・健康信州・八幡千曲市やわたの八幡様
武水別神社
八幡宮千曲市八幡 3012
Tel.026-272-1144

令和8年(2026年)厄除祈願					
男性厄年		女性厄年		長寿・身体健康祈願	
前厄	本厄	後厄	前厄	本厄	後厄
平成15年生 24歳 ひつじ	平成14年生 25歳 うま	平成13年生 26歳 へび	平成21年生 18歳 うし	平成20年生 19歳 ねずみ	平成19年生 20歳 いのしし
昭和61年生 41歳 どら	昭和60年生 42歳 うし	昭和59年生 43歳 ねずみ	昭和7年生 32歳 いのしし	昭和6年生 33歳 いぬ	昭和5年生 34歳 とり
昭和42年生 60歳 ひつじ	昭和41年生 61歳 うま	昭和40年生 62歳 へび	平成3年生 36歳 ひつじ	平成2年生 37歳 うま	昭和64/平成元年生 38歳 へび
年齢は数え歳。満年齢に誕生日前に2歳、誕生日後には1歳を加えた年齢です。	昭和42年生 60歳 ひつじ	昭和41年生 61歳 うま	昭和42年生 60歳 ひつじ	昭和41年生 61歳 うま	昭和40年生 62歳 へび



大晦日 昼間に撞く
除夜の鐘
令和7年12月31日の昼12時~1時30分(於)鐘楼門
※夜間の鐘つきは行いません
満照寺
〒387-0013 長野県千曲市大字小島 3215
☎ 026-272-5701 又は 272-6141(FAX兼)
HP <http://www.ariakereien.or.jp/>